



日本甲虫学会 Coleopterological Society of Japan

HP : <http://kochugakkai.sakura.ne.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/coleopterology>

Twitter : ハッシュタグ #甲虫学会

<https://twitter.com/hashtag/%E7%94%B2%E8%99%AB%E5%AD%A6%E4%BC%9A>

国立科学博物館附属自然教育園（東京都港区白金）の甲虫相調査

日本甲虫学会 会長 野村周平

私ども国立科学博物館では、東京都港区白金（しろかね）にある、附属自然教育園の生物相調査を昨年度から実施しています。この自然教育園は、JR 山手線目黒駅から歩いて10分ほどの場所にあり、周囲の殺風景な住宅街に比べると、緑濃いエリアです。貴重な都心の緑地であるとはいえ、皇居に比べると格段に狭いのが、非常に残念です。

この自然教育園は、当学会にとっても重要な場所です。科博の4研究部が新宿百人町からつくばへ移転したことによって、当学会の東京例会を百人町の分館で行うことができなくなりました。そこで、交通の便の良い自然教育園が後継候補に上がり、現在では東京例会のほとんどがこの自然教育園で実施されています。

生物相調査の方へ話を戻すと、当学会の山崎裕志会員、松原豊会員、上田衛門会員、亀澤洋会員にもお手伝いをお願いして、調査を実施しています。この自然教育園は園全体が天然記念物に指定されており（図左）、園内での昆虫採集は原則禁止です。昨年度は調査許可申請の都合で、調査が7月後半からしか実施できなかったのですが、今年度は4月からすでに数回実施しました。場所が場所だけに、また敷地面積も少ないために、大したものは見られませんが、都心では珍しいアオカメノコハムシがアザミの葉上に見られます（図右）。



左：自然教育園の環境；右：都心では珍しいアオカメノコハムシ。

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/introduction/introduction.html>

(本文5月27日アップ)

申込みは 6 月 9 日までに！
日本甲虫学会 調査観察会 2017 年度 福島県阿武隈地域

2017 年度日本甲虫学会 第 8 回 調査観察会は、福島昆虫ファウナ調査グループとの共催により、南相馬市の阿武隈地域において開催致します。甲虫類に関しての知見や調査、観察での経験が豊かな方々と現場で懇親できるチャンスです。多くの方のご参加をお待ちしております。**会員外の参加も歓迎**いたします。調査、観察に懇親を大いに楽しみましょう！

- ・日時：2017 年 6 月 17(土)～18(日)
- ・場所：阿武隈地域(南相馬市)：調査地域はオオキノコムシ類が 17 種も確認されている助常林道を始め、モミ、サワグルミを主体とした野手上遊歩道、照葉樹林の北限エリアの一つにあたる小高区浦尻地域、エゾミクリの自生地である鹿島地域、横川林道などです
- ・申込先など、くわしくは下記まで。

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/event/saisyu/saisyu.html>

和文誌さやばね N.S. 25 号(2017 年 3 月 30 日発行)目次

日本産ヒゲトチビシテムシ類要説 (V)／編集員会からのお知らせ／ナガヒラタムシの屋内における多数発生例と走査型電子顕微鏡 (SEM) による観察／宮城県蔵王山塊の刈田岳山頂域でチシマオノヒゲアリヅカムシを採集／クロセスジハムシ (ハムシ科, ヒゲナガハムシ亜科) の地理的分布と寄主植物／モリモトメツブテントウの沖縄本島での記録／ハコベホオズキからタバコノミハムシを採集／ナガヒラタホソカタムシ九州の記録／甲虫コレクションガイド VII 和歌山県立自然博物館の甲虫コレクション／ヤブニッケイ黒穂病菌瘻に集まる昆虫／訂正／オオツカヒメテントウの四国の記録／薩摩黒島からのコガネムシ科甲虫 6 種の記録／ホソキマルハナノミの京都府からの採集記録／飼育下におけるスジゲンゴロウの繁殖生態／“フェリーとしま”の船上で採集されたゲンゴロウ科甲虫 2 種の記録／東京都奥多摩町からのイタヒゲヒメコメツキダマシの採集記録／秋田県で採集されたウスチャジョウカイの上翅黒化型／福岡県からのオオズウミハネカクシの記録／与那国島からのヒラヨツモンツヤゴミムシダマシの記録／沖縄島におけるゴミムシダマシ科の記録／*Optioservus maculatus* 種群検索表／沖縄本島におけるヒメホソニセツツマグソコガネの生態情報／「Miller & Bergsten (2016) Diving Beetles of the World」／モモビロヤサクチカクシゾウムシの分布記録と生態的知見について／滋賀県で採集されたテントウダマシ科／ハナノハナノミを香川県で採集／佐渡島からのババチビドロムシの採集記録／徳之島におけるクロヒゲケブカハムシの記録／食品害虫ヒラタコクヌストモドキがリュウキュウマツ材より大量に羽化／北海道初記録のクビボソハムシ属 3 種／アヤムネスジタマムシの与路島からの記録／日本甲虫学会 調査観察会のお知らせ／学会員各位へのお知らせ／自然保護委員会からのお知らせ／目次

=====

日本甲虫学会 ニュースレター 第 10 号

2017 年 5 月 30 日発行 ※本ニュースレターは主に HP の更新履歴に基づき、プレーンテキストにてご希望の方に不定期でメール配信します。お申込は下記サイトからどうぞ。過去の更新履歴も、PDF でご覧いただけます。配信停止ご希望の方はご連絡ください

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/newsletter/newsletter.html>

(web 担当：初宿 shiyake@mus-nh.city.osaka.jp)